

## 平成28年度 在宅医療・介護連携普及啓発講演会 アンケート集計

回収率:67%

問1 性別

男	女
14	53

問2 年代

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
4	5	15	10	10	21	2

問3 お住まい

市内	市外
45	22

問4 知ったきっかけ

広報	チラシ	ホームページ	知人紹介	その他
14	21	1	9	19

問5-1 参考になったか

はい	いいえ	不明
19	0	1

問5-2 問5-2の理由(一部抜粋)

- ・利用者への情報提供に役立てるため
- ・対象にしているのが一般高齢者のように感じたため
- ・長年住み慣れた自宅で最期を迎える事の幸せは何ものにも代えがたい。在宅医療に期待します。
- ・みよし市民病院でもこのような医師グループの結成を望みます
- ・在宅医療について今後あまり考えてなかったが考えるきっかけになった
- ・在宅医療・訪問歯科の活動内容がわかった(利用希望があった場合の方法等は参考になった)
- ・在宅で終末をむかえる方向になってくる時代だなあと感じました

問6 感想(一部抜粋)

- ・みよし市も在宅医療に向けて前進しなくてはならないと思います。
- ・豊田主体の内容だったが、みよし市としての案内もしてほしかった。
- ・薬剤師・歯科医の訪問医療は未知の世界でした
- ・講演会聴衆者の人々に具体的、患者に対する接する事例が具体的に教えて欲しかった。
- ・各項目ごと初めての講演の為非常に役にたった。特に薬剤師・歯科医師については予期できない事がきけたので良かった。
- ・2025年は自分が85歳位になる。私も在宅治療を希望すると思います。
- ・オーラルフレイルに陥らないように歯科検診に定期的に通いたいと思いました。薬の飲み残しが国家の損害と肝に命じて、残さず忘れず飲みます。
- ・病院で診察を受ける時と家で受ける時と雰囲気が違うのに驚きました。患者さんも自分の家だと自然な会話ができるのだなと思います。熱心な医師が増えてくれる事を望みます
- ・みよし市としては現状を示してもよかった。どこの薬局が対応してくれるんだろうか。みよし市の先生だったので地域に合った話で心強く安心感がありました。
- ・在宅訪問をしてくれる薬局を具体的に知りたかった

問7 今後の講演の希望

- ・在宅医療だけではなく介護との連携したお話が聞きたい。
- ・西洋医学対処ケアだけではなく、在宅患者に東洋医学的・予防養生等の対処法の講演会が行われる事を希望します。
- ・実際に介護の現場にいる方のお話が聞きたいです。
- ・みよし市の現状を知りたい。かかりつけ医の状態はどうなっているのか